

2011~2012年度 IM第7組報告

大阪難波RC

会長 遠藤友一郎

テーマ：「今、若者たちのころは！」

- 情報化社会の到来は、若者たちのころにどんな変化をもたらしたか
- 現代の若者たちのころ、考え方、行動を見つめてみよう
- 未来へ向かう若者たちへ、今私たちが伝えたいこと

ホスト：大阪難波RC

日時：2012年3月3日（土）10：30～14：00

場所：スイスホテル南海大阪 8階 浪速の間

参加クラブ：大阪フレンドRC、大阪本町RC、大阪御堂筋RC、大阪南RC、大阪なにわRC、大阪南西RC、大阪西南RC、大阪船場RC、大阪心斎橋RC、大阪うつぼRC、大阪難波RC

出席者：岡部泰鑑G、岩田宙造PG、大谷透PG、境高彦地区代表幹事（松本新太郎PG代理）、矢橋弘嗣AG、三村雄太郎AG、岡田耕治AG、佐藤俊一AG、丹羽健二AG、樋口秀和AGE、小林和由AGE、谷口勉AGE、大森保子PAG、鈴木洋PAG、井上隆晴PAG、重里國麿PAG、藤田誠一郎PAG、青木禎一郎PAG、山口郁夫（石巻東RC,AG）、菅原信武（石巻東RC,PAG）、浅野仁一郎（石巻南RC,直前会長）以上、来賓21名

出席会員206名 合計227名

昨年の東日本大震災からほぼ1年を経過する3月3日の開催となりましたIMですので、開会式では点鐘に先立ち、出席者一同の黙禱にて死者、行方不明者の冥福を祈りました。そして今年度は丹羽健二AGの提案により、IM第7組全クラブが一致団結して東日本大震災復興支援事業として、石巻市の4RCを介しまして、各クラブと提携する海外の多くのRCとMGの形で宮城県東松島市に業務用冷蔵庫60台や車椅子搬送用バンの寄贈などを実行しましたので、岡部Gの御挨拶の後に、丹羽AGからこの件の報告をして頂きました。そして、石巻市からの来賓を代表して、国際ロータ

リー第2520地区第5分区の山口AGからお礼の挨拶がありました。

休憩を挟んで、前北海道日本ハムファイターズ監督、梨田昌孝氏より「信頼しようまかせよう リーダーシップ論」と題したご講演をして頂きました。氏の野球監督・解説者としての経験を通じて、若手選手の育成やチームを何度も優勝に導かれた名将・名監督としての苦労話や手腕をお聞かせ頂き、今回のIMのテーマである現代の若者像の理解に役立たせてもらうのが主眼でした。氏の実演を交えた魅力的なお話にて、出席者の食い入るような視線や笑顔を拝見して、IMの主催クラブとして会員一同大変喜ばしく思いました。

ところで、順序が逆になりましたが、今回、「今、若者たちのころは！」というテーマを設定致したのは、大地庸元IM実行委員長の発案に基づき関係者で検討して決めたわけですから。その趣旨を私なりに説明します。ITの発達を象徴とする社会的環境の変化や経済的・国際的環境の変化を基盤とする現代の日本の姿は、四半世紀前のそれとは随分異なったものになってきております。こうした状況を背景にしますと、現代の若者たちの考え方や行動が我々の同年代の時代とは違ったものになってきているのではないかと、という仮説に立ち、それでは彼らと如何に接し、又彼らをどの様に導くことが我々に求められているのかを話し合いたいと考えたからです。勿論、日本のみならず世界的にRC会員の減少が危惧されている現実を踏まえましても、将来のRCの会員候補である若者たちにとって魅力的なRCのあり方を探る上で、きっと役立つと考えたからでもあります。今回、ボランティアとして被災地で活躍する若者たちと日々接しておられる石巻のロータリアンを始め、多くの来賓の方々にもIMのディスカッションに全員加わって頂き、殆ど退席される方もなく227名という多数の参加者をみましたことは主催クラブとして衷心より感謝致しております。

ご出席頂きました皆様、本当に有難うございました。

